2020年度 前期

富山大学オープンクラス

受講生
募集

令和２年度前学期授業日程

キャンパス	五福キャンパス 高岡キャンパス		杉谷キャンパス
	クォーター制※	セメスター制※	セメスター制※
授　　業	4月9日(木)～6月2日(火) 6月10日(水)～7月30日(木) ＊一部日程が異なる科目があります。「オープン・クラス授業科目一覧」を参照ください。	4月9日(木)～7月30日(木) ＊一部日程が異なる科目があります。「オープン・クラス授業科目一覧」を参照ください。	
補　　講	6月3日(水)～6月9日(火) 7月31日(金)～8月6日(木) (授業+補講)	7月31日(金)~8月6日(木)	7月31日(金)~8月6日(木) 9月1日(火)~9月30日(水)
	＊科目によって異なる場合があります。担当教員の指示に従ってください。		
注　　意	＊5月1日(金)、5月7日(木)は水曜日の授業を行います。 ＊7月22日(水)は金曜日の授業を行います。		

※　セメスター制　　２学期制（前期・後期とし、各期終了後、補講、試験を行う。）
※　クォーター制　　４学期制（期間を４つに分け、各期間の間に授業・補講、試験を行う。）

授　業　時　間

時限	１　限	２　限	３　限	４　限	５　限	夜１限 （６限）	夜２限 （７限）
時間	８：４５ ～ １０：１５	１０：３０ ～ １２：００	１３：００ ～ １４：３０	１４：４５ ～ １６：１５	１６：３０ ～ １８：００	１８：１０ ～ １９：４０	１９：５０ ～ ２１：２０

富山大学のオープン・クラスについて

富山大学では、本学の授業を「オープン・クラス」と称して公開し、学生とともに教室で受講していただく市民一般の方々を募集します。

これは、本学が行う大学開放活動の一環で、大学院、各学部及び教養教育（以下「学部等」という。）が開設している授業を公開し、生涯学習に対する社会的要請に応えるとともに、地域社会と大学との連携をさらに深めようとするものです。

この機会に、ぜひ本学の学生・教職員と一緒にキャンパスライフをご体験ください。

「オープン・クラス」の受講に当たっては、受講生（注１）として登録していただく必要があります。受講手続については、各キャンパスで異なりますのでご注意ください。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであるため、授業内容がご希望に沿うものであるかどうかを試聴期間中に充分ご検討されたうえで、ご登録ください。

（注１）「オープン・クラス」の受講生には単位認定を行いませんので、予めご了承ください。

富山大学地域連携推進機構　生涯学習部門

目　　次

富山大学のオープン・クラスについて

五福キャンパス

Ⅰ　実施形態…… 4
Ⅱ　受講手続…… 5
Ⅲ　受講に際して…… 6
Ⅳ　その他…… 7
オープン・クラス授業科目一覧
○教養教育…… 8
○専門科目
・人文学部 …… 9
・人間発達科学部 ……11
・経済学部 ……13
・理学部 ……14
・工学部 ……16
・都市デザイン学部 ……19
○大学院（ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ））
・人間発達科学研究科……21
・経済学研究科 ……22
・理工学教育部（理学領域）……23
・理工学教育部（工学領域）……25

高岡キャンパス

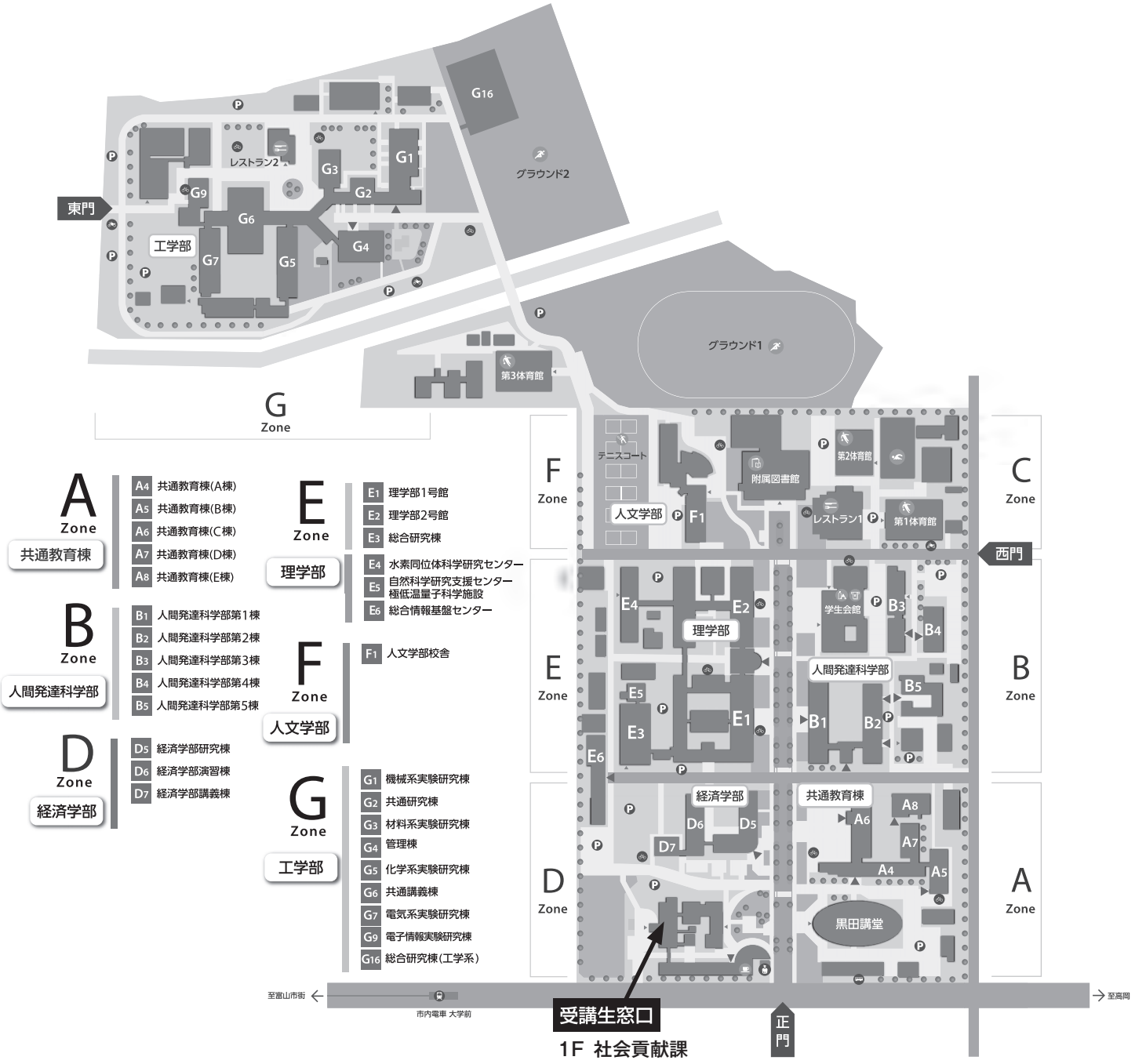
Ⅰ　実施形態……28
Ⅱ　受講手続……29
Ⅲ　受講に際して……30
Ⅳ　その他……31
オープン・クラス授業科目一覧
○専門科目
・芸術文化学部 ……32

杉谷キャンパス

Ⅰ　実施形態……34
Ⅱ　受講手続……35
Ⅲ　受講に際して……36
Ⅳ　その他……37
オープン・クラス授業科目一覧
○専門科目
・薬学部 ……38

受講希望調書 ……39

五福キャンパス



A Zone　共通教育棟
- A4 共通教育棟(A棟)
- A5 共通教育棟(B棟)
- A6 共通教育棟(C棟)
- A7 共通教育棟(D棟)
- A8 共通教育棟(E棟)

B Zone　人間発達科学部
- B1 人間発達科学部第1棟
- B2 人間発達科学部第2棟
- B3 人間発達科学部第3棟
- B4 人間発達科学部第4棟
- B5 人間発達科学部第5棟

D Zone　経済学部
- D5 経済学部研究棟
- D6 経済学部演習棟
- D7 経済学部講義棟

E Zone　理学部
- E1 理学部1号館
- E2 理学部2号館
- E3 総合研究棟
- E4 水素同位体科学研究センター
- E5 自然科学研究支援センター 極低温量子科学施設
- E6 総合情報基盤センター

F Zone　人文学部
- F1 人文学部校舎

G Zone　工学部
- G1 機械系実験研究棟
- G2 共通研究棟
- G3 材料系実験研究棟
- G4 管理棟
- G5 化学系実験研究棟
- G6 共通講義棟
- G7 電気系実験研究棟
- G9 電子情報実験研究棟
- G16 総合研究棟(工学系)

<五福キャンパス受講生窓口>

富山大学　研究振興部　社会貢献課

〒 930-8555　富山市五福 3190

TEL　076－445－6956　FAX　076－445－6033

月曜日から金曜日の 8：30 から 17:15 まで受け付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P 8 ～ P26 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度の目安

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院生対象（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））※の授業）

授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください）。五福キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであり、受講生のために特別開設されたものではないことを予めご了承ください。

※ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）について

内容的にも、より高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）として引き続き公開します。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非受講してみてください。

受講手続や受講料は、学部等の教養教育や専門科目との違いはありません。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や、学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

また、学生の履修者がいなかった場合は、オープン･クラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

（開講期間）

3　**令和２年４月９日（木）～７月 30 日（木）**

（一部、開講期間が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

授業日程については、予め決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の「令和２年度前学期授業日程」でご確認ください。

（試聴授業）

4　試聴期間中の授業は試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承ください。また、学期末の試験等は課しません。

全授業回数の 2/3 以上受講された方には、修了証書を発行いたします。修了証書を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書受付期間）

1　**令和２年３月２日（月）～ ３月 13 日（金）**

受付期間終了後の受付はできません。受付期間をご確認の上、遅れることのないよう提出してください。

（受講希望調書の提出）

2　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」に必要事項を記入のうえ、下記五福キャンパス受講生窓口に持参、あるいは郵送、FAX、E メールのいずれかでお申し込みください。持参・郵送・FAX・E メールともに、受付期間最終日必着とします。

ただし、E メールでお申し込みされる場合は、①郵便番号・住所、②氏名（ﾌﾘｶﾞﾅ）、③電話番号、④性別、⑤年齢、⑥学部名等、⑦番号・授業科目、⑧担当教員、⑨授業曜日・時限、⑩授業でのパソコン使用の有無を記入のうえ、必ずメールの題名（Subject）に「オープン・クラス（授業科目名）受講希望」と書いて送信してください。添付ファイルでのお申し込みはご遠慮ください。

富山大学　研究振興部　社会貢献課
〒 930-8555　富山市五福 3190
TEL　076 － 445 － 6956　FAX　076 － 445 － 6033
Eメール　lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp
月曜日から金曜日の８:30 から 17:15 まで受け付けています。（祝日を除く）

3　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴時に付けていただきますので、紛失されないようご注意ください。

（受講の試聴期間）

4　**令和２年４月９日（木）～ ４月 22 日（水）**

受講生が授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴期間」を設けます。この期間中に受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。試聴期間中に受講科目を追加・変更することはできません。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示にご注意ください。

（受講科目の登録）

5　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴期間中に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、五福キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

五福キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

なお、登録手続は試聴期間中に完了していただくようお願いいたします。

授業に関する疑問・質問等がある場合は、確認のサイン等を受ける前に担当教員に照会してください。

（受講料の納付等）

6　受講登録時に、五福キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,400 円（税込）（大学院（HGOC）も受講料は同額です。）

（一部、受講料が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず返還できませんので、予めご了承ください。

受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となりますのでシラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

7　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いいたします。複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１枚のみの発行となります。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は教員の指示や各学部等掲示板で行います。受講開始後でも、教室等について変更する場合がありますのでご注意ください。

また、**携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）を参照ください。**

(受講生の呼び出し等)

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、予めご了承ください。また、授業中は携帯電話の電源をお切りください。

(図書館の利用)

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

(福利厚生施設の利用)

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

(損害賠償)

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

(保険制度)

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意ください。加入手続きは、五福キャンパス受講生窓口で行ってください。

(通学方法)

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共交通機関等をご利用ください。また、自転車でお越しの方は、指定の駐輪場に施錠した上で停めてください。これに違反したトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

Ⅳ　そ　の　他

1　「オープン・クラス」に関する授業内容等については、学部等においてもお問い合わせできます。

○　教養教育	
学務課　教養教育支援室	TEL 076-445-6031
○　人文学部	
人社系学務課人文学部担当	TEL 076-445-6138
○　人間発達科学部、人間発達科学研究科	
人社系学務課人間発達科学部担当	TEL 076-445-6258
○　経済学部、経済学研究科	
人社系学務課経済学部担当	TEL 076-445-6409
○　理学部、理工学教育部（理学領域）	
理工系学務課理学部担当	TEL 076-445-6547
○　工学部、理工学教育部（工学領域）	
理工系学務課工学部担当	TEL 076-445-6701
○　都市デザイン学部	
理工系学務課都市デザイン学部担当	TEL 076-445-6698

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承ください。授業開始前には、毎回各学部等の掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、教員への情報提供及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

◯教養教育

学部等名：教養教育（五福）

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	産業と経済を学ぶ	酒　井　富　夫	月・1	共 C21	若干名	A	
2	自然と情報の数理	川　部　達　哉	月・2	共 D12	若干名	A	
3	日本の歴史と社会	熊　谷　隆　之	月・4	共 C22	若干名	A	
4	西洋の歴史と社会	入　江　幸　二	月・4	共 C12	若干名	A	
5	こころの科学	坪　見　博　之	月・5	共 C21	若干名	A	パソコン使用 （Moodle 使用）
6	現代社会論	橋　本　　勝	火・1	共 C12	若干名	A	
7	国家と市民	八　百　章　嘉	火・2	共 C21	若干名	A	
8	地域の経済と社会	鈴　木　晃志郎	火・4	共 C21	若干名	A	
9	微分積分Ⅰ－Ａ	菅　野　　憲	木・4	共 C12	若干名	A	パソコン使用 （Moodle 使用）

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○専門科目

学部等名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	英語学特殊講義 b	奥　村　　譲	金・3	1	3	B	
2	英語学講読Ⅱ	奥　村　　譲	火・1	1	3	C	
3	西洋史概説Ⅰ	入　江　幸　二	月・1	1	5	A	
4	倫理思想	田　畑　真　美 澤　田　哲　生	火・3	6	3	B	
5	人間学演習Ⅰ a	田　畑　真　美	木・4	3	3	C	
6	東洋思想史	田　畑　真　美	木・3	6	3	B	
7	西洋史特殊講義 B	南　　祐　三	月・3	4	5	B	
8	人間学特殊講義	澤　田　哲　生	木・2	6	3	B	
9	地理情報科学 (GIS) 実習	鈴　木　晃志郎	月・1、2	端末室	何人でも可	B	パソコン使用 （端末室の授業） ２限続きの授業です。 13,500 円
10	古文書学実習 (a)	熊　谷　隆　之	木・4	4	5	B	
11	外国語演習 (a)	末　岡　　宏	木・2	LL	5	B	パソコン（Moodle）使用 （端末室の授業）
12	国際文化講読 (c)	末　岡　　宏	木・5	502	5	C	パソコン（Moodle）使用
13	音声学Ⅰ	安　藤　智　子	火・3	3	2	B	パソコン（Moodle）使用 過去に受講した方はご遠慮ください。
14	言語学特殊講義	安　藤　智　子	月・4	3	3	C	パソコン（Moodle）使用 過去に受講した方はご遠慮ください。
15	人文地理学特殊講義 (a)	大　西　宏　治	金・3	4	3	B	パソコン（Moodle）使用
16	人文地理学演習	大　西　宏　治	水・1	402	2	C	パソコン（Moodle）使用
17	ロシア言語文化演習Ⅱ	武　田　昭　文	火・4	316	3	C	
18	ロシア言語文化講読Ⅰ (a)	武　田　昭　文	火・3	316	3	B	
19	ロシア文学史 (a)	武　田　昭　文	金・2	316	5	C	
20	実践ロシア語演習Ⅱ	カザケーヴィチ　マルガリータ	水・2	316	3	C	
21	ロシア語学概論 (a)	カザケーヴィチ　マルガリータ	水・3	316	3	B	
22	ロシア言語文化特殊講義	カザケーヴィチ　マルガリータ	水・4	316	5	C	
23	実践ロシア語演習Ⅲ	カザケーヴィチ　マルガリータ	木・2	316	3	C	
24	実践ロシア語演習Ⅰ (a)	カザケーヴィチ　マルガリータ	木・3	316	3	B	
25	ロシア文化論	カザケーヴィチ　マルガリータ	木・4	316	5	C	
26	イギリス言語文化講読Ⅰ b	恒　川　正　巳	木・1	2	3	B	

学部等名：人文学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
27	心理学概論Ⅱ	喜田 裕子 黒川 光流 坪見 博之	金・2	4	5	A	
28	アメリカ言語文化講読Ⅰb	大工原 ちなみ	火・1	2	3	B	
29	英米言語文化講読Ⅱ	大工原 ちなみ	火・2	2	3	C	
30	中国言語文化特殊講義 (a)	大野 圭介	木・2	417	3	B	
31	中国言語文化演習 (a)	大野 圭介	火・2	417	2	C	現代中国語を最低１年間学習済であることを前提に授業を行う。
32	言語学概論Ⅱ	呉 人恵	火・2	3	3	B	
33	西洋思想史Ⅲ	池田 真治	金・3	3	5	B	
34	哲学演習Ⅰd	池田 真治	火・5	601	若干名	C	
35	朝鮮言語文化特殊講義 (a)	和田 とも美	木・4	211	3	C	
36	朝鮮言語文化概論 (a)	上保 敏 和田 とも美 宋 有宰	金・2	211	3	B	宋有宰先生担当の８回分は集中講義で実施。会話の授業ではありません。
37	朝鮮語コニュニケーション（会話）	宋 有宰	火・3	211	3	C	火１の会話はオープンクラス対象ではありません。
38	考古学特殊講義Ｂ	髙橋 浩二	木・5	2	2	C	
39	国際文化特殊講義（Ｅ）	青木 恭子	月・5	1	若干名	B	
40	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ(a)	ヴォルフガング ツォウベク	火・1	人文416	2	B	
41	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（1）	ヴォルフガング ツォウベク	火・2	人文416	2	C	
42	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅰ(b)	ヴォルフガング ツォウベク	金・2	人文416	2	B	
43	ドイツ語コミュニケーション（会話）Ⅱ（2）	ヴォルフガング ツォウベク	金・3	人文416	2	C	
44	ドイツ語コミュニケーション（作文）Ⅰ(a)	ヴォルフガング ツォウベク	水・3	人文416	2	B	
45	ドイツ語コミュニケーション（作文）中級	ヴォルフガング ツォウベク	水・2	人文416	2	C	
46	ドイツ文学史 (a)	宮内 伸子	水・1	人文３	3	B	
47	フランス文化論（a）	中島 淑恵	水・2	6	若干名	A	
48	フランス言語文化講読	中島 淑恵	火・4	419	若干名	C	
49	フランス文学史（a）	中島 淑恵	木・4	6	若干名	A	
50	日本語文法研究法	樋野 幸男	木・4	2	3	B	
51	西洋思想史Ⅰb	永井 龍男	月・3	2	5	B	
52	西洋古典語 (1)	永井 龍男	木・5	601	3	B	
53	哲学演習Ⅰa	永井 龍男	金・4	601	2	B	

※授業曜日･時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	知覚心理学	佐　藤　　徳	火・3	人間 117	3	C	
2	教育心理学	小　川　　亮	木・1	人間 341	5	A	パソコン（Moodle）使用
3	児童心理学	姜　　信　善	火・5	人間 117	3	B	
4	臨床心理学	石　津　憲一郎	火・2	人間実践センター	3	B	
5	社会心理学	佐　藤　　徳	木・4	人間 117	3	B	
6	性格心理学	近　藤　龍　彰	木・2	人間実践センター	3	C	授業内での発表を行うことが前提 パソコン（Moodle）使用
7	保育の心理学	小　林　　真	月・3	人間 113	5	B	
8	保育内容（人間関係）	小　林　　真	月・1	人間 211	3	B	
9	社会福祉概論Ⅱ	志　賀　文　哉	木・1	人間 117	5	B	
10	心理学	小　林　　真	火・3	人間 111	5	A	
11	公的扶助論	志　賀　文　哉	火・4	人間 113	5	B	
12	臨床発達心理学	小　林　　真	火・5	人間 111	5	B	
13	知的障害児の心理Ⅰ	宮　　一　志	木・4	人間 112	10	B	
14	肢体不自由児の心理・生理・病理	宮　　一　志	月・4	人間 114	10	B	
15	社会的養護	西　館　有　沙	火・4	人間 113	5	B	
16	スポーツ文化論	大　川　信　行	月・2	人間 331	3	B	
17	バイオメカニクス	堀　田　朋　基	木・4	人間 311	3	B	
18	スポーツ医学	布　村　忠　弘	木・5	人間 331	5	B	
19	身体コミュニケーション	布　村　忠　弘	木・3	人間 311	3	B	
20	スポーツマネジメント	神　野　賢　治	月・4	人間 311	3	B	
21	メンタルマネジメント	福　島　洋　樹	月・2	人間 311	3	B	
22	救急法	布　村　忠　弘	火・2	人間 311	5	A	
23	環境科学入門	片　岡　　弘 林　　衛	木・3	人間 112	5	A	
24	環境とエネルギー	成　行　泰　裕	木・2	人間 114	3	C	
25	科学技術社会論	林　　衛	火・5	人間端末室	5	A	パソコン（Moodle）使用 （端末室の授業）
26	地球表層変動学	河　村　　愛	月・4	人間 141	5	A	
27	環境歴史学	徳　橋　　曜	金・2	人間 211	3	B	
28	平和学	池　田　丈　佑	金・4	共通 C11	5	B	パソコン（Moodle）使用
29	物性化学概論	片　岡　　弘	火・3	人間 112	5	B	
30	住環境論	秋　月　有　紀	水・2	人間 211	3	B	

学部等名：人間発達科学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
31	栄養学	藤　本　孝　子	木・1	人間 112	3	B	
32	国際政治学	池　田　丈　佑	木・2	人間 113	3	B	パソコン（Moodle）使用
33	世界環境地理学	山　根　　拓	月・3	人間 141	5	B	
34	人間社会の地理学	山　根　　拓	木・5	人間 111	5	B	
35	日本社会史概論	中　村　只　吾	木・3	人間 141	5	B	
36	世界システム概論	徳　橋　　曜	金・1	人間 112	3	B	
37	ヨーロッパ地域史論	徳　橋　　曜	金・3	人間 112	3	B	
38	ネットワークリテラシー	黒　田　　卓	木・5	人間 341	3	A	
39	情報代数学	石　川　秀　明	月・1	人間 332	3	B	
40	メディア史	鼓　　みどり	木・2	総合情報基盤センター 2F	3	A	パソコン（Moodle）使用 （端末室の授業）

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：経済学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	備考
1	会社法	石田　眞	月・3 水・1	未定	3	B	13,500円
2	ミクロ経済学Ⅰ	岩田　真一郎	月・1 木・3	未定	5	B	13,500円
3	民事訴訟法	岩本　学	月・2 木・2	未定	3	B	13,500円
4	アジア経済論	王　大鵬	火・3 木・1	未定	3	B	13,500円
5	経済情報処理	小柳津　英知	火・6	未定	3	A	
6	統計学	唐渡　広志	火・4 金・4	未定	5	A	13,500円
7	貿易論	岸本　壽生	月・2 木・2	未定	5	B	13,500円
8	民法総則	木戸　茜	火・3 木・1	未定	若干名	B	13,500円
9	開発経済学	金　奉吉	金・6、7	未定	3	C	13,500円
10	行政法	神山　智美	月・6、7	未定	5	A	13,500円
11	経営数学	古賀　さゆり	月・6、7	未定	若干名	B	13,500円
12	現代経済入門	小寺　剛	木・3	未定	3	A	
13	農業政策	酒井　富夫	火・1 金・3	未定	3	B	13,500円
14	基礎数学B	白石　俊輔	木・4	未定	3	A	
15	地域社会学Ⅰ	高山　龍太郎	金・1	未定	5	B	
16	地方財政論	中村　和之	火・3 木・1	未定	5	B	パソコン（Moodle）使用 13,500円
17	法学入門Ⅰ	橋口　賢一	木・7	未定	5	A	
18	特殊講義「ロシア経済論」	堀江　典生	月・6、7	未定	10	B	13,500円
19	特殊講義「銀行論」	本間　哲志	水・2	未定	10	B	
20	金融論Ⅰ	本間　哲志	木・6、7	未定	5	C	13,500円
21	労働経済論	馬　欣欣	月・3 水・1	未定	10	B	パソコン（Moodle）使用 13,500円
22	特殊講義「経営学の現場：地域企業の経営者から学ぶ」	馬　駿	水・5	未定	5	A	
23	手形小切手法	増田　友樹	火・4	未定	10	B	パソコン（Moodle）使用
24	日本産業論	松井　隆幸	水・6、7	未定	5	B	13,500円
25	マクロ経済学Ⅰ	本山　卓実	月・4 木・4	未定	若干名	B	13,500円
26	管理会計論	森口　毅彦	水・6、7	未定	5	B	13,500円
27	入門法学ⅠB	森嶋　秀紀	金・4	未定	5	A	六法必携（最新版）
28	社会経済学概論	大坂　洋	火・6	未定	5	B	パソコン（Moodle）使用

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：理学部

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	解析学A	上田　肇一	木・4	理A424	若干名	C	(注1)
2	線形代数学A	川部　達哉	金・3	理A239	若干名	C	(注1)
3	解析学Ⅰ	藤田　安啓	火・2 金・4	理A238	若干名	C	(注1) 前半（～6/9）開講
4	解析学Ⅱ	藤田　安啓	火・2 金・4	理A238	若干名	C	(注1) 後半（6/12～）開講
5	線形代数学Ⅰ	木村　巌	火・1 木・2	理A238	若干名	C	(注1) 前半（～6/9）開講 パソコン（Moodle）使用
6	線形代数学Ⅱ	木村　巌	火・1 木・2	理A238	若干名	C	(注1) 後半（6/11～）開講 パソコン（Moodle）使用
7	位相空間論Ⅰ	出口　英生	木・1	共通棟 （未定）	若干名	C	(注1)
8	プログラミングⅠ	幸山　直人	水・5	基盤センター 4F	若干名	C	(注1) パソコン（Moodle）使用 （端末室の授業）
9	代数学Ⅱ	木村　巌	火・4	理A424	若干名	C	(注1) パソコン（Moodle）使用
10	幾何学Ⅰ	古田　高士	木・4	理A337	若干名	C	(注1)
11	複素解析学Ⅱ	菊池　万里	水・2	理A424	若干名	C	(注1)
12	実解析学Ⅱ	出口　英生	木・3	理A337	若干名	C	(注1)
13	解析学特論A	藤田　景子	木・5	理A337	若干名	C	(注1)
14	応用数理特論A	藤田　景子	火・5	理A238	若干名	C	(注1)
15	物理学概論Ⅰ	池本　弘之	木・2	（未定）	5	A	
16	物理数学序論	桑井　智彦	金・5	理A239	5	A	
17	電磁気学序論	榎本　勝成	月・2	理A238	若干名	B	
18	物理数学B	栗本　猛	木・3	理A239	5	C	
19	力学A	桑井　智彦	月・4 水・1	理A238	2	B	前半（～6/8）開講
20	力学B	桑井　智彦	月・4 水・1	理A238	2	B	後半（6/10～）開講、力学Aの内容を習得していること
21	量子力学A	栗本　猛	月・3 水・2	理A337	5	C	前半（～6/8）開講
22	量子力学B	栗本　猛	月・3 水・2	理A337	5	C	後半（6/10～）開講、量子力学Aの内容を習得していること
23	物性物理学A	池本　弘之	木・4	理A238	若干名	B	
24	光学	森脇　喜紀	金・2	理C104	5	B	
25	核・素粒子物理学	栗本　猛 柿崎　充 廣島　渚	火・2	理C204	5	C	
26	化学概論Ⅰ	鈴木　炎	金・2	共通棟 （未定）	若干名	A	
27	基礎物理化学	柘植　清志	木・1	理A337	5	A	
28	有機化学Ⅰ	宮澤　眞宏	金・5	理A424	5	A	パソコン（Moodle）使用
29	化学反応学	岩村　宗高	月・1	理A337	5名程度	B	

学部等名：理学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
30	化学熱力学Ⅱ	鈴木　炎	月・2	理A337	5	B	
31	量子化学Ⅱ	野崎浩一	水・1	理A336	5	B	
32	有機化学Ⅲ	林　直人	水・2	理A336	5	B	
33	有機化学Ⅳ	井川善也	木・2	理A239	5	B	パソコン（Moodle）使用
34	無機化学Ⅰ	柘植清志	金・2	理A337	5名程度	A	
35	無機化学Ⅱ	大津英揮	火・2	理A239	若干名	B	
36	化学平衡学	原　正憲	火・1	理A239	若干名	B	
37	分子物性学	野崎浩一	木・2	理C105	5	B	
38	電気化学	阿部孝之	水・2	理C105	若干名	B	
39	生物化学Ⅱ	井川善也	月・1	理A425	5	B	
40	高分子化学	吉野惇郎	金・2	理C105	5	B	後半（6/12～）開講 7回開講　7,300円
41	基礎植物形態学	唐原一郎	月・1	理A238	5	A	
42	生物学特別講義	中町智哉	月・4	理C203	5	B	
43	基礎系統学	前川清人	水・2	理A239	5	A	
44	基礎生態学	山崎裕治	水・1	理A239	5	A	
45	分子生物学	若杉達也	水・2	理C203	5	C	
46	進化生態学	山崎裕治	火・1	理C105	5	B	
47	環境基礎生物学B	田中大祐	月・2	理C203	若干名	B	
48	環境化学	堀川恵司	水・2	理A425	若干名	B	
49	環境物理学	青木一真 島田　亙	水・1	理A337	若干名	B	
50	環境微生物学	田中大祐 酒徳昭宏	木・3	理C205	若干名	C	
51	環境植物生理学	蒲池浩之	火・2	理C205	若干名	B	
52	海洋科学	張　勁	木・1	理C205	若干名	B	
53	地球化学	堀川恵司 張　勁	金・1	理A424	若干名	B	
54	大気物理学	青木一真	木・2	理C205	若干名	B	
55	環境保全化学	倉光英樹	水・2	理C104	若干名	B	
56	雪氷物理学	島田　亙	金・2	理A336	若干名	B	

（注１）当該授業科目受講のためには、開講時以前の全必修科目を取得しているのと同程度の学力を有することが必要です。受講を決める前に、必ず当該授業科目担当教員とよく相談してください。

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：工学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
1	基礎物理学（A）	喜久田　寿　郎	月・4	共 D11	5	A	
2	線形代数Ⅰ（B）	本　田　和　博	火・4	共 D21	5	A	
3	微分積分Ⅰ（A）	金　　主　賢 喜久田　寿　郎	金・1	工 36	5	A	
4	電子物性工学Ⅰ	森　　雅　之	月・1	工 28	若干名	B	
5	電気エネルギー工学1	田　中　和　幸	月・2	工 28	5	B	
6	電気数学2	藤　井　雅　文	月・3	工 27	5	B	
7	半導体デバイス2	岡　田　裕　之	月・3	工 28	5	C	
8	半導体デバイス演習	岡　田　裕　之	月・4	工 28	5	B	
9	アナログ電子回路1	中　島　一　樹	火・1	工 27	3	B	
10	電磁波工学	藤　井　雅　文	火・1	工 28	5	B	
11	電気電子設計	大　路　貴　久	火・2	工 21	3	B	
12	電気回路演習2	荏　戸　立　夫	火・3	工 22	5	B	
13	通信方式	安　藤　彰　男	水・1	工 35	5	B	
14	計算機工学	鈴　木　正　康	水・2	工 34	5	B	
15	電気機器工学2	大　路　貴　久	水・2	工 35	5	B	
16	電気回路基礎	小　川　晃　一	木・2	工 26	5	A	
17	電磁気学2	大　橋　隼　人	金・1	工 27	5	B	
18	高電圧プラズマ工学	伊　藤　弘　昭	金・1	工 28	5	B	
19	微分積分Ⅱ	喜久田　寿　郎 金　　主　賢	金・2	工 36	5	A	
20	電磁気学演習2	伊　藤　弘　昭	金・2	工 21	5	B	
21	センサ工学	鈴　木　正　康	金・2	工 28	5	B	
22	微分積分Ⅰ（A）	角　畠　　浩	木・1	工 27	5	A	
23	画像処理工学	堀　田　裕　弘	月・2	工クリエーション スペース， 工第3端末室	5	B	パソコン使用 （端末室の授業）
24	知的システム	玉　木　　潔	火・1	工 33	10	C	
25	離散数学	菊　島　浩　二	火・4	工 26	5	A	
26	計算機アーキテクチャ	唐　　政	水・2	工 27	5	B	
27	回路理論	田　端　俊　英	木・3	工 27	5	A	
28	生体情報処理	高　松　　衛	木・3	工 28	5	B	
29	データサイエンスⅠ	村　山　立　人	木・5	未定	5	A	

学部等名：工学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
30	デジタル信号処理	廣　林　茂　樹	金・2	工 27	10	B	
31	人工知能	参　沢　匡　将	金・4	工 27	5	B	
32	数値解析	片　桐　崇　史	金・4	工 第３端末室	5	B	パソコン使用 （端末室の授業）
33	基礎物理学（A）	保　田　俊　行	月・4	共 D12	5	A	
34	微分積分Ⅰ（B）	増　田　健　一	金・4	工 28	5	A	
35	流体機械	川　口　清　司	月・1	工 34	5	C	
36	工業数学A	瀬　田　　剛	月・2	工 26	5	B	
37	計測工学	寺　林　賢　司	月・2	工 34	5	B	
38	センサ工学	笹　木　　亮	火・1	工 25	若干名	B	
39	強度設計工学	小　熊　規　泰	火・2	工 34	5	B	
40	塑性工学	白　鳥　智　美	火・2	工 25	5	B	
41	応用熱力学	手　崎　　衆	火・3	工 25	5	B	
42	要素設計学第１	小　熊　規　泰	水・1	工 36	5	B	
43	機械材料工学	溝　部　浩志郎	木・1	工 35	5	B	
44	生産加工学	船　塚　達　也	木・2	工 25	5	A	
45	プログラミング基礎／機械 A	ゾロツキヒナ	水・4	センター 2F 端末室	5	B	パソコン使用 （端末室の授業）
46	プログラミング基礎／機械 B	ゾロツキヒナ	木・3	センター 2F 端末室	5	B	パソコン使用 （端末室の授業）
47	伝熱工学	笠　場　孝　一	金・2	工 26	5	C	
48	メカトロニクス	神　代　　充	金・3	工 26	5	B	
49	機構学	関　本　昌　紘	金・4	工 26	5	B	
50	基礎生物学（B）	磯　部　正　治	火・3	工 27	5	A	
51	微分積分Ⅰ（A）	川　原　茂　敬 伊野部　智　由	木・3	工 34	5	A	
52	基礎化学（E）	佐　山　三千雄	金・1	工 33	5	A	
53	応用数学	黒　岡　武　俊	月・2	工 22	5	B	
54	生体医工学Ⅰ	中　村　真　人	月・3	工 24	10	B	
55	生化学Ⅱ	佐　山　三千雄	月・4	工 22	5 ～ 10	B	
56	生体計測工学	川　原　茂　敬	火・1	工 31	5	B	
57	細胞工学	篠　原　寛　明	火・2	工 31	5	B	
58	基礎電磁気学	川　原　茂　敬	水・1	工 25	5	A	
59	細胞代謝学Ⅱ	佐　山　三千雄	水・1	工 21	5 ～ 10	B	

学部等名：工学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
60	遺伝子工学	髙　﨑　一　朗	水・2	工 25	5	B	
61	有機化学Ⅱ	豊　岡　尚　樹	木・1	工 22	5	B	
62	生命物理化学Ⅱ	伊野部　智　由	木・2	工 22	5	A	
63	薬理学Ⅱ	髙　﨑　一　朗	木・2	工 33	5	C	
64	無機化学Ⅱ	篠　原　寛　明	金・1	工 31	若干名	B	
65	基礎物理学（B）	源　明　　誠	月・4	共 E21	5	A	
66	基礎生物学（A）	迫　野　昌　文	火・3	共 D11	5	A	
67	線形代数Ⅰ（A）	石　山　達　也	木・3	工 36	5	A	
68	微分積分Ⅰ（A）	菅　野　　憲	木・4	工 36	5	A	
69	無機化学演習	宮　崎　　章	火・1	工 23	5	B	パソコン（Moodle）使用
70	生化学Ⅰ	中　路　　正	火・2	工 33	5	A	
71	分子構造解析	遠　田　浩　司	火・2	工 23	5	B	
72	無機分子工学	會　澤　宣　一	火・5	工 23	5	B	
73	物理化学Ⅱ	伊　藤　研　策	水・2	工 23	10	B	
74	環境保全化学	加賀谷　重　浩	水・2	工 32	5	B	
75	有機化学Ⅰ	阿　部　　仁	木・1	工 36	5	A	
76	応用数学	宮　崎　　章	木・1	工 23	5	B	パソコン（Moodle）使用
77	無機化学	會　澤　宣　一	木・2	工 36	10	A	
78	高分子化学Ⅰ	中　路　　正	木・2	工 23	5	B	
79	有機化学Ⅲ	阿　部　　仁	金・1	工 23	5	B	
80	生化学Ⅲ	中　路　　正	金・1	工 32	5	B	
81	分析化学Ⅱ	遠　田　浩　司	金・2	工 23	5	B	
82	エネルギー化学	椿　　範　立	金・2	工 32	10	C	
83	プログラミング基礎／応用化学	伊　藤　研　策	月・3	工 第２端末室	5	B	パソコン使用 （端末室の授業）
84	プログラミング基礎／応用化学	伊　藤　研　策	金・3	工 第２端末室	5	B	パソコン使用 （端末室の授業）

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：都市デザイン学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　　考
1	地球科学概論	渡邊　了 小室光世 杉浦幸之助	金・1	共通 B21	若干名	A	
2	データサイエンスⅡ / 多変量解析	濱田　篤	月・2、3	工・CAD コンピュータ室	若干名	B	前半（～ 6/8）開講 パソコン (Moodle) 使用 （端末室の授業）
3	地殻物理学	楠本成寿	火・5 金・5	理 A336	若干名	B	前半（～ 6/5）開講
4	岩石・鉱物学	石﨑泰男 小室光世	火・1 金・4	理 A336	若干名	A	前半（～ 6/5）開講
5	気象学	安永数明	火・4、5	理 A336	若干名	C	後半（6/16 ～）開講 パソコン（Moodle）使用
6	物質科学	渡邊　了	金・4、5	理 多目的	5名	B	後半（6/12 ～）開講
7	環境磁気学	川崎一雄	月・3 木・5	理 A336	若干名	C	前半（～ 6/8）開講 パソコン（Moodle）使用
8	地球流体力学	安永数明	木・1、2	理 C203	若干名	C	前半（～ 6/4）開講 パソコン（Moodle）使用
9	地史学	大藤　茂 佐野晋一	月・2 木・2	理 A336 理 A203	若干名	C	後半（6/11 ～）開講
10	災害地質学	立石　良	火・4 木・5	理 A239 理 A203	若干名	C	後半（6/11 ～）開講 パソコン（Moodle）使用
11	力学	河野哲也	金・2	共通 A23	5	A	
12	都市と交通を支える建設技術の基礎知識	中川大他	金・3	工 23	10	A	
13	データサイエンスⅡ／多変量解析	堀田裕弘	火・1、2	工・CAD コンピュータ室	5	B	前半（～ 6/9）開講 パソコン使用 （端末室の授業）
14	プログラミング基礎	春木孝之	月・4、5	工・CAD コンピュータ室	5	A	後半（6/15 ～）開講 パソコン使用 （端末室の授業）
15	都市・地域創生学	本田豊他	金・1、2	工 34	5	B	前半（～ 6/5）開講
16	構造力学基礎	鈴木康夫	月・1、2	工 21	5	B	前半（～ 6/8）開講
17	地盤工学基礎	原　隆史	火・4、5	工 11	5	B	前半（～ 6/9）開講
18	水理・水工学基礎	木村一郎	木・1、2	工 11	5	B	後半（6/11 ～）開講
19	都市デザイン史	久保田　ほか	月・1、2	工 31	5	C	前半（～ 6/8）開講
20	インフラ設計学	原　隆史　ほか	木・4、5	工 21	5	C	前半（～ 6/4）開講
21	防災と情報	井ノ口宗城	月・1、2	工 31	5	C	後半（6/15 ～）開講
22	コンクリート構造	河野哲也	水・3、4	工 31	5	C	後半（6/10 ～）開講
23	アセットマネジメント	本田　豊	木・1、2	工 32	5	C	後半（6/11 ～）開講
24	都市と建築の環境学	堀　祐治	木・4、5	工 32	5	C	後半（6/11 ～）開講
25	設計製図Ⅱ	久保田善明	金・1、2 4、5	工・CAD コンピュータ室	若干名	C	後半（6/12 ～）開講 パソコン使用 （端末室の授業） 14,500 円
26	無機化学	畠山賢彦	木・3	工 25	5	B	
27	データサイエンスⅡ／多変量解析	堀田裕弘	火・3、4	工・CAD コンピュータ室	5	B	前半（～ 6/9）開講 パソコン使用 （端末室の授業）
28	電磁気学	西村克彦	木・3、4	工 11	5	B	後半（6/11 ～）開講

学部等名：都市デザイン学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	備　考
29	物理化学Ⅱ	星　野　一　宏	木・4 金・4	エ 11	5	B	前半（～ 6/4）開講
30	計算材料学Ⅰ	布　村　紀　男	木・2 金・1	総合情報基盤 センター 4F 端末室	5	B	後半（6/11 ～）開講 パソコン (Moodle) 使用 （端末室の授業）
31	固体拡散	柴　柳　敏　哉	火・2 金・3	エ 11	5	B	前半（～ 6/5）開講
32	材料力学	會　田　哲　夫	火・1 金・2	エ 11	5	B	前半（～ 6/5）開講
33	材料工学序論Ⅰ	松　田　健　二	月・2、3	エ 11	5	B	前半（～ 6/8）開講
34	材料工学序論Ⅱ	松　田　健　二	月・2、3	エ 11	5	B	後半（6/15 ～）開講
35	インフラ材料	柴　柳　敏　哉 河　野　哲　也	水・1、2	エ 多目的	5	B	前半（～ 6/3）開講
36	溶接治金学	柴　柳　俊　哉	月・2 木・3	エ 12 エ 22	5	B	前半（～ 6/4）開講
37	材料加工学Ⅱ	會　田　哲　夫	月・3 木・4	エ 12 エ 22	5	B	前半（～ 6/4）開講
38	材料機能工学	佐　伯　　淳	火・2 水・1	エ 32 エ 11	5	B	前半（～ 6/4）開講
39	循環資源材料工学Ⅱ	砂　田　　聡	水・2 金・2	エ 11 エ 25	5	C	前半（～ 6/3）開講
40	素形材工学Ⅰ	才　川　清　二	木・5 金・3	エ 22 エ 33	5	B	前半（～ 6/4）開講
41	材料強度学	李　　昇　原	月・1、2	エ 12	5	B	後半（6/15 ～）開講
42	移動現象論Ⅱ	山　根　岳　志	月・3 火・3	エ 12 エ 32	5	B	後半（6/15 ～）開講
43	環境材料学Ⅱ	星　野　一　宏	火・2 水・2	エ 32 エ 11	5	B	後半（6/10 ～）開講
44	固体物性工学	西　村　克　彦	水・1 木・2	エ 11 エ 31	5	C	後半（6/10 ～）開講
45	非鉄材料学	小　野　英　樹	木・3 金・2	エ 22 エ 33	5	B	後半（6/11 ～）開講
46	社会人への心構え	松　田　健　二	金・4	エ 33	5	B	

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

○大学院

大学院名：大学院人間発達科学研究科

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	募集定員	難易度	試聴日	備考
1	発達臨床心理学特論	近　藤　龍　彰	木・1	研究室	若干名	D	—	授業開始前に担当教員に連絡を取り、相談をすることが望ましい パソコン（Moodle）使用
2	社会認知神経科学特論	佐　藤　　徳	火・5	人間 142	若干名	D	4/14	
3	スポーツ医学特論	布　村　忠　弘	金・3	人間 333	若干名	D	4/10	

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。
　なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

大学院名：大学院経済学研究科

＊未定の教室については、受講希望調書の受付期間終了後に、社会貢献課より郵送にて案内を差し上げます。もし、試聴日までに連絡がない場合には、受講生窓口（社会貢献課）にお問い合わせください。

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業曜日 ・時限	教室	募集定員	難易度	試聴日	備考
1	比較経営論特殊研究	森　岡　　裕	木・2	未定	若干名	D	4/9-15 の 授業初回	
2	環境経済・政策学特殊研究	山　本　雅　資	水・2	未定	若干名	D	4/9-15 の 授業初回	
3	環境法特殊研究	神　山　智　美	火・6	未定	若干名	D	4/9-15 の 授業初回	
4	ロシア経済特殊研究	堀　江　典　生	木・4	未定	若干名	D	4/9-15 の 授業初回	
5	民法Ⅱ特殊研究	橋　口　賢　一	木・4	未定	若干名	D	4/9-15 の 授業初回	
6	地域社会学特殊研究	高　山　龍太郎	金・3	未定	若干名	D	4/9-15 の 授業初回	
7	人的資源管理特殊研究	馬　　駿	火・6	未定	若干名	D	4/9-15 の 授業初回	
8	都市経済学特殊研究	岩　田　真一郎	火・2	未定	若干名	D	4/9-15 の 授業初回	

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。
なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

学部等名：大学院理工学教育部（理学領域）

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	試聴日	備考
1	解析学特論Ａ	藤田景子	水・2	理B133	若干名	D	4/15	
2	数学コアＡ	菊池万里 木村巌	火・2	理B133	若干名	D	4/14	
3	数学コアＢ	川部達哉 出口英生 幸山直人	木・2	理B133	若干名	D	4/9	
4	数学コアＣ	永井節夫 古田高士	金・2	理B133	若干名	D	4/10	
5	低温物理学Ⅰ	桑井智彦	月・3	理C206	若干名	D	4/13	
6	分光学Ⅰ	小林かおり	火・2	理C206	若干名	D	4/14	
7	原子分子物理学	森脇喜紀	水・2	理C206	若干名	D	4/15	
8	放射光物理	畑田圭介	金・2	理C206	若干名	D	4/10	
9	重力波物理学Ⅰ	山元一広	水・1	理C206	若干名	D	4/15	
10	現代物理学特論	物理学専攻教員	水・1	理C104	若干名	D	4/15	
11	放射線化学特論	波多野雄治	金・2	理A425	若干名	D	4/10	
12	生体機能化学	井川善也	火・2	理A425	若干名	D	4/14	
13	同位体化学	原正憲	金・1	理C202	若干名	D	4/10	
14	光化学	野﨑浩一	火・1	理A425	若干名	D	4/14	
15	有機合成化学	横山初	水・2	理C202	若干名	D	4/15	
16	固体有機化学	林直人	木・2	理C202	若干名	D	4/9	
17	時間生物学特論	池田真行 望月貴年	木・2	理C104	若干名	D	4/9	
18	生体制御学特論	唐原一郎	水・2	理C204	若干名	D	4/15	
19	情報伝達物質化学特論	松田恒平	月・2 金・2	理C204	若干名	D	4/10	前半（～6/8）開講 15回授業
20	分子育種学特論	山本将之	月・2 金・2	理C204	若干名	D	6/12	後半（6/12～）開講 15回授業
21	地殻物理学特論	楠本成寿	金・1	理C204	若干名	D	4/10	
22	地震学特論	渡邊了	火・1	理C204	若干名	D	4/14	
23	環境化学特論	張勁 ほか	月・3 月・4	理C202	若干名	D	4/13	前半（～6/8）開講 15回開講 一部の講義は英語で行います。
24	環境化学計測論	倉光英樹	火・2	理C202	若干名	D	4/14	
25	環境水質特論	佐澤和人	金・1	理C206	若干名	D	4/10	
26	水圏化学特論	張勁	火・1	理C202	若干名	D	4/14	

学部等名：大学院理工学教育部（理学領域）

番号	授業科目名	担当教員 氏　　名	授業曜日 ・時限	教室	募集定員	難易度	試聴日	備考
27	環境生物学特論	蒲池　浩之 ほか	水・1	理 C202	若干名	D	4/15	
28	環境微生物学特論	酒　徳　昭　宏	金・2	理 C205	若干名	D	4/10	
29	生態学特論	横　畑　泰　志	金・3	理 C206	若干名	D	4/10	

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承願います。
　なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

大学院名：大学院理工学教育部（工学領域）

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	試聴日	備考
1	通信システム特論第２	荏戸立夫	火・1	工 24	若干名	D	講義初回	
2	電力工学特論第１	伊藤弘昭	水・1	工 24	若干名	D	講義初回	
3	通信システム特論第３	本田和博	水・2	工 33	若干名	D	講義初回	
4	システム工学特論第１	廣林茂樹	火・1	工 26	若干名	D	講義初回	
5	量子情報処理特論	玉木潔	火・2	工 24	若干名	D	講義初回	
6	医用情報計測学特論	長谷川英之	火・3	工 24	若干名	D	講義初回	
7	視覚情報処理特論	高松衛	火・4	工 24	若干名	D	講義初回	
8	人工知能特論第１	唐政	水・1	工 33	若干名	D	講義初回	
9	人工知能特論第２	高尚策	木・3	工 31	若干名	D	講義初回	
10	計算生体光学特論	片桐崇史	木・4	エイノベ4	若干名	D	講義初回	
11	流体力学特論	川口清司	火・1	工 12	若干名	D	講義初回	
12	工業熱力学特論	手崎衆	火・2	工 12	若干名	D	講義初回	
13	強度設計工学特論	笠場孝一	火・3	工 12	若干名	D	講義初回	
14	環境数理解析特論	瀬田剛	水・1	工第1端末室	若干名	D	講義初回	パソコン使用（端末室の授業）
15	機械材料学特論	會田哲夫	木・2	工 21	若干名	D	講義初回	
16	弾性力学特論	木田勝之	木・3	工21、プロジェクト企画スペース	若干名	D	講義初回	
17	精密加工学特論	高野登	金・2	工 12	若干名	D	講義初回	
18	分子生物学特論	磯部正治	月・3	エイノベ1	若干名	D	講義初回	
19	生命有機化学特論	豊岡尚樹	水・1	工 23	若干名	D	講義初回	
20	プロセスシステム工学特論	黒岡武俊	水・2	工 24	若干名	D	講義初回	パソコン使用（端末室の授業）
21	生体情報工学特論	篠原寛明	木・2	工 12	若干名	D	講義初回	
22	タンパク質システム工学特論	伊野部智由	金・2	エイノベ3	若干名	D	講義初回	
23	生体高分子材料化学特論	中路正	月・1	エイノベ4	若干名	D	講義初回	
24	電気分析化学特論	遠田浩司	月・2	工 27	若干名	D	講義初回	
25	有機反応制御化学特論	堀野良和	火・1	エイノベ2	若干名	D	講義初回	
26	生物工学特論	迫野昌文	水・1	エイノベ2	若干名	D	講義初回	
27	触媒と表面科学特論	椿範立	水・2	工 28	若干名	D	講義初回	
28	コロイド・界面化学特論	伊藤研策	木・2	エイノベ2	若干名	D	講義初回	
29	触媒材料化学特論	楊国輝	木・3	工 24	若干名	D	講義初回	

大学院名：大学院理工学教育部（工学領域）

番号	授業科目名	担当教員氏名	授業曜日・時限	教室	募集定員	難易度	試聴日	備考
30	錯体反応化学特論	會澤宣一	金・2	エイノベ2	若干名	D	講義初回	
31	組織制御工学特論	松田健二 李昇原 池野進	水・1	エイノベ5	若干名	D	講義初回	
32	物性制御工学特論	西村克彦 並木孝洋 森克徳	木・1	工12	若干名	D	講義初回	
33	材料プロセス工学特論	柴柳敏哉 吉田正道	木・2	エイノベ5	若干名	D	講義初回	

※備考欄に「パソコン使用」とある場合は、授業でパソコンを使用します。別途利用手続きが必要となりますので、受講生窓口（社会貢献課）までお問い合わせください。
※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。
なお、諸連絡は授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

高岡キャンパス

芸術文化学部

- A A 棟
- B1 B1 棟
- B2 B2 棟
- C C 棟
- D D 棟
- E E 棟
- F F 棟 [芸術文化図書館]
- G G 棟 [アリーナ]
- H H 棟 レストラン・売店（講堂）

<高岡キャンパス受講生窓口>

富山大学　芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム
〒933-8588　富山県高岡市二上町180
TEL 0766-25-9138　FAX　0766-25-9104
月曜日から金曜日の8：30から17:15まで受け付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P32 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度の目安

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院生対象（ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC））※の授業）

授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Ｗｅｂシラバス（授業案内）」（http://sy　llabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください）。高岡キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであり、受講生のために特別開設されたものではないことを予めご了承ください。

※ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ）について

内容的にも、より高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）として引き続き公開します。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非受講してみてください。

受講手続や受講料は、学部の教養教育や専門科目との違いはありません。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

また、学生の履修者がいなかった場合は、オープン・クラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

（開講期間）

3　**令和２年４月９日（木）～ 7月 30 日（木）**

（一部、開講期間が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

授業日程については、予め決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の「令和２年度前学期授業日程」でご確認ください。

（試聴授業）

4　試聴期間中の初回の授業は試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承願ください。また、学期末の試験等は課しません。

全授業回数の 2/3 以上受講された方には、修了証書を発行いたします。修了証書を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書受付期間）

1　**令和２年３月２日（月）～３月 13 日（金）**

受付期間終了後の受付はできません。受付期間をご確認の上、遅れることのないよう提出してください。

（受講希望調書の提出）

2　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」に必要事項を記入のうえ、下記高岡キャンパス受講生窓口に持参、あるいは郵送、FAX、E メールのいずれかでお申し込みください。持参・郵送・FAX・E メールともに、受付期間最終日必着とします。

ただし、E メールでお申し込みされる場合は、①郵便番号・住所、②氏名（ﾌﾘｶﾞﾅ）、③電話番号、④性別、⑤年齢、⑥学部名等、⑦番号･授業科目、⑧担当教員、⑨授業曜日･時限、⑩授業でのパソコン使用の有無を記入のうえ、必ずメールの題名（Subject）に「オープン・クラス（授業科目名）受講希望」と書いて送信してください。添付ファイルでのお申し込みはご遠慮ください。

富山大学　芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム
〒 933-8588　富山県高岡市二上町 180
TEL：0766-25-9138　FAX：0766-25-9104
E ﾒｰﾙ　shougai@adm.u-toyama.ac.jp
月曜日から金曜日の 8:30 から 17:15 まで受付けています。（祝日を除く）

3「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」用紙及び「試聴証」をお渡しします。この試聴証は、試聴時にお付けいただきますので、紛失されないようにご注意ください。

（受講の試聴日）

4　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。試聴日以降に受講科目を追加・変更することはできません。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示にご注意ください。

（受講科目の登録）

5　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、高岡キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

高岡キャンパス受講生窓口では、「受講届」を確認のうえ、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

なお、登録手続は試聴期間中に完了していただくようお願いいたします。

授業に関する疑問・質問等がある場合は、確認のサイン等を受ける前に担当教員に照会してください。

（受講料の納付等）

6　受講登録時に、高岡キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,400 円 （税込）（大学院（ＨＧＯＣ）も受講料は同額です。）

（一部、受講料が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄をご参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず返還できませんので、予めご了承ください。

受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他の費用（材料費等）は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

7　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、キャンパス内では必ず着用ください。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は学務チーム掲示板（Ａ棟１階　学務チーム入り口前）で行います。受講開始後でも、教室等について変更する場合がありますのでご注意ください。

また、**携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）をご参照ください。**

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、予めご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意願います。加入手続きは、高岡キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスには駐車場がありますが、事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、予めご了承ください。

Ⅳ　その他

1　「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

○芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム　　TEL 0766-25-9138

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので予めご了承ください。授業開始前には、毎回学務チーム掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

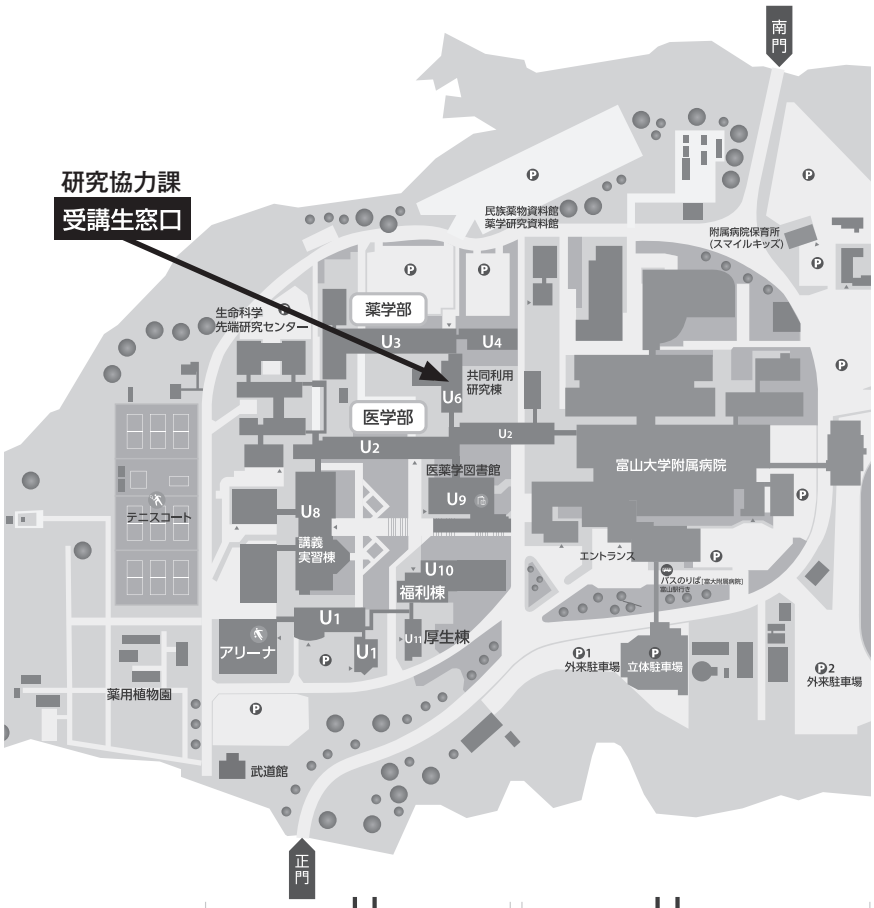
○専門科目

学部等名：芸術文化学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　名	授業日 ・時	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	建築構造	大　氏　正　嗣	月・4、5	B-117	3	B	4/13	構造力学１を受講しているか、同等の知識を有すること 前半（～ 6/8）
2	構造力学１	大　氏　正　嗣	金・1、2	B-117	3	B	6/12	後半（6/12 ～）
3	構造計画	大　氏　正　嗣	金・4、5	B-212	3	C	4/10	模型製作材料等を準備 要：傷害保険加入 前半（～ 6/5）
4	色彩基礎演習	沖　　和　宏 河　原　雅　典	金・1、2	B-212	2	A	6/12	1）アドビ社のイラストレータ、フォトショップの基本操作が行えることが望ましい 2）学生受講者数等を勘案して受入を判断する 後半（6/12 ～）
5	人間工学概論	河　原　雅　典	月・1、2	B-212	3	A	6/15	後半（6/15 ～）
6	工芸実習（漆工）B	齊　藤　晴　之	火・4、5 金・4、5	D-130	2	備考①参照	4/10	①漆素材を使って自由な発想で造形作品を制漆素材を使って自由な発想で造形作品を制作する授業なので受講生のスキルに合わせて、各個人ごとに入門的な内容から、より進んだ内容、高度な内容とそれぞれの対応が可能です。 ②実習のできる服装で漆を使って制作を行います。最善の注意を払って実習を行いますが初めて漆素材に触れる人は漆かぶれを起こすことがあります。漆かぶれの程度は人によって個人差があります。 ③制作する作品の種類によって必要な材料費等が異なります。3,000 円～10,000 円程度から 前半（～ 6/9）14,500 円
7	日本美術史	三　宮　千　佳	金・1、2	B-212	若干名	A	4/10	前半（～ 6/5）
8	博物館概論	三　宮　千　佳 松　田　　愛	月・3 木・3	B-116	若干名	A	4/9、 4/13	前半（～ 6/8）
9	コンピュータ グラフィックス	辻　合　秀　一	月・1、2	B-211	若干名	C	4/13	学生受講者数等を勘案して受入を判断する 前半（～ 6/8）
10	素材と技術 （金属・無機材料）	長　柄　毅　一	金・4、5	B-213	5	A	4/10	前半（～ 6/5）
11	西洋美術史	松　田　　愛	木・1、2	B-213	若干名	A	6/11	後半（6/11 ～）
12	アート・マネジメント	松　田　　愛	金・4、5	B-211	若干名	A	4/10	前半（～ 6/5）
13	西洋建築史	松　政　貞　治	金・4、5	B-116	3	B	6/12	後半（6/12 ～）
14	材料の科学（塗料）	村　田　　聡	月・4、5	B-210	若干名	B	4/13	高校の化学の単位を履修した程度の予備知識を有しているものを対象 前半（～ 6/8）
15	地球環境と人間	村　田　　聡	火・1、2	B-211	若干名	B	4/14	高校の化学の単位を履修した程度の予備知識を有しているものを対象 前半（～ 6/9）
16	材料の科学 （プラスチック）	村　田　　聡	木・4、5	B-210	若干名	B	6/11	高校の化学の単位を履修した程度の予備知識を有しているものを対象 後半（6/11 ～）
17	まちづくり	籔　谷　祐　介	月・4、5	B-213	若干名	A	4/13	学外での調査・ワークショップの可能性があります 前半（～ 6/8）
18	特別演習（地域言語文化演習Ⅰ（中国））	山　田　眞　一	火・3	B-211	若干名	C	4/14、 4/21	ピンインが付いていない中国語を正しく発音できる程度の語学力を有していること 火曜３限に設定されていますが、授業期間中に火曜２限に変更となる可能性があります

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。
　なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

杉谷キャンパス



医学部

- U1 看護学科研究棟
- U2 医学部研究棟

薬学部

- U3 薬学部研究棟

- U6 共同利用研究棟
- U8 講義実習棟
- U9 医薬学図書館
- U10 福利棟
- U11 厚生棟

<杉谷キャンパス受講生窓口>

富山大学　医薬系事務部　研究協力課

〒 930-0194　富山市杉谷 2630

TEL　076－434－7144　FAX　076－434－4656

月曜日から金曜日の 8：30 から 17：15 まで受け付けています。（祝日を除く）

Ⅰ　実　施　形　態

（公開授業科目）

1　公開する授業科目は、「オープン・クラス授業科目一覧」（P38 参照）に記載のとおりです。

オープン・クラス授業科目一覧中の難易度は、授業の内容に応じて、次の四段階に区分していますので、参考にしてください。

難易度のめやす

A　入門的な内容であり、高等学校卒業程度の学力を必要とするもの（大学１年次生対象の授業）

B　より進んだ内容であり、当該専門分野についての一定の基礎知識が必要となるもの（大学２～３年次生対象の授業）

C　高度な内容であり、当該専門分野について系統立てた学習がなされていることを前提とするもの（大学３～４年次生対象の授業）

D　高度の専門性を要する内容であり、大学卒業程度の学力を必要とするもの（大学院生対象（ハイ・グレード・オープン・クラス（ＨＧＯＣ））※の授業）

授業内容の紹介（シラバス）は、本学ホームページの「Web シラバス（授業案内）」（http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/syllabus/）に掲載されておりますのでご覧ください（トップページから「キャンパスライフ」あるいは「在学生・教職員」のメニューをクリックしてください）。杉谷キャンパス受講生窓口においてもシラバスの閲覧ができます。

また、授業はあくまでも本学の学生を対象にしたものであり、受講生のために特別開設されたものではないことを予めご了承ください。

※ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）について

内容的にも、より高度で専門的な本学の授業科目を受講してみたいという方のニーズに応えるため、大学院（修士又は博士前期課程）の授業科目を、ハイ・グレード・オープン・クラス（HGOC）として引き続き公開します。あらためて大学で、より高度で専門的な内容を学びたい（あるいは「学び直し」したい）とお考えの方は、是非受講してみてください。

受講手続や受講料は、学部の教養教育や専門科目との違いはありません。

（募集定員）

2　募集定員は、「オープン・クラス授業科目一覧」に記載のとおりです。

「オープン・クラス授業科目一覧」に記載の募集定員を超えた場合や学生の受講数が多かった場合には受講できないことがあります。

また、学生の履修者がいなかった場合は、オープン・クラスとしても開講されませんので、予めご了承ください。

（開講期間）

3　**令和２年４月９日（木）～ ７月 30 日（木）**です。

（一部、開講期間が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

授業日程については、予め決まっている休講日及び曜日を変更して実施する授業等があります。詳細は、必ず、表紙裏の令和２年度前学期授業日程でご確認ください。

（試聴授業）

4　「オープン・クラス授業科目一覧」に記載する試聴日の授業は、試聴授業として扱います。

（修了証書）

5　オープン・クラスの受講生には、単位認定を行いませんので、予めご了承ください。また、学期末の試験等は課しません。

全授業回数の 2/3 以上受講された方には、修了証書を発行いたします。修了証書を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

（県民カレッジの単位認定）

6　オープン・クラスは、県民カレッジ（富山県民生涯学習カレッジ）との連携講座です。全授業回数の 2/3 以上受講された方には、希望により、時間数に応じて（１時間を１単位とし、５単位刻みで認定）県民カレッジの単位が認定されます。単位認定を希望される場合には、受講生窓口にお申し出ください。

Ⅱ　受　講　手　続

（受講希望調書受付期間）

1　**令和２年３月２日（月）～ ３月 13 日（金）**

受付期間終了後の受付はできません。受付期間をご確認の上、遅れることのないよう提出してください。

（受講希望調書の提出）

2　本要項の巻末に添付してある「受講希望調書」に必要事項を記入のうえ、下記杉谷キャンパス受講生窓口に持参、あるいは郵送、FAX、E メールのいずれかでお申し込みください。持参・郵送・FAX・E メールともに、受付期間最終日必着とします。

ただし、E メールでお申し込みされる場合は、①郵便番号・住所、②氏名（ﾌﾘｶﾞﾅ）、③電話番号、④性別、⑤年齢、⑥学部名等、⑦番号・授業科目、⑧担当教員、⑨授業曜日・時限、⑩授業でのパソコン使用の有無を記入のうえ、必ずメールの題名（Subject）に「オープン・クラス（授業科目名）受講希望」と書いて送信してください。添付ファイルでのお申し込みはご遠慮ください。

富山大学　医薬系事務部　研究協力課
〒 930-0194　富山市杉谷 2630
TEL　076 － 434 － 7144　FAX　076 － 434 － 4656
E ﾒｰﾙ　kenkyo@adm.u-toyama.ac.jp
月曜日から金曜日の８：30 から 17:15 まで受け付けています。（祝日を除く）

3　「受講希望調書」を提出された方には、「受講届」の用紙及び「リボン」をお渡しします。このリボンは、試聴時に付けていただきますので、紛失されないようご注意ください。

（受講の試聴日）

4　受講生が、授業の概要を確認し、受講する科目を決定していただくため、「試聴日」を設けます。試聴日は「オープン・クラス授業科目一覧」に記載してあります。試聴日終了までに受講科目を確定していただき、受講科目の登録を行ってください。試聴日以降に受講科目を追加・変更することはできません。

また、授業担当教員の都合により休講となる場合もありますので、掲示にご注意ください。

（受講科目の登録）

5　受講する科目を決められた方は、「受講届」に授業科目名等を記入し、**試聴日に授業担当教員に提示し、確認のサイン等を受け、杉谷キャンパス受講生窓口にご提出ください。**

杉谷キャンパス受講生窓口で、「受講届」を確認の上、受講登録を行います。

受講登録の際に必要となる書類等は次のとおりです。

・受講届
・受講料
・運転免許証、保険証等の身分を証明できる書類等

なお、登録手続は試聴日に完了していただくようお願いいたします。

授業に関する疑問・質問等がある場合は、確認のサイン等を受ける前に担当教員に照会してください。

（受講料の納付等）

6　受講登録時に、杉谷キャンパス受講生窓口で受講料を納付してください。受講料は本学が定める公開授業受講料により徴収させていただきます。

１授業科目　　9,400 円 （税込）（大学院（ＨＧＯＣ）も受講料は同額です。）

（一部、受講料が異なる科目があります。その授業科目については、「オープン・クラス授業科目一覧」の備考欄を参照ください。）

なお、いったん納入された受講料は、理由のいかんを問わず返還できませんので、予めご了承ください。

受講生が授業で使用するテキスト代及び授業に係るその他費用は、受講生の負担となります。シラバス及び担当教員の指示に従って、ご自身でご用意ください。テキストは富山大学生協で取り扱っています。

（受講証の交付）

7　受講料を納付された方には受講証をお渡ししますので、来学の際は携帯されるようお願いします。複数の授業科目を受講する場合でも、受講証は１枚のみの発行となります。

Ⅲ　受講に際して

（受講生の義務）

1　受講生は、受講に当たり本学が行う教育及び研究に支障をきたさないよう努めていただくとともに、授業担当教員の指示に従ってください。また、本学構内で勧誘行為等を行うことを禁止いたします。

（受講の停止）

2　受講生が義務に違反し、本学の秩序を乱し、または受講生としてふさわしくない言動があった場合、受講を停止することがあります。

なお、受講停止の場合であっても、既納の受講料は返還できません。

（休・補講、教室変更について）

3　これらの連絡は教員の指示や各学部等掲示板で行います。受講開始後でも、教室等について変更する場合がありますのでご注意ください。

また、携帯電話やパソコンからも授業の掲示情報を確認できます。詳細は、本要項の最終ページ（裏表紙の裏）をご参照ください。

（受講生の呼び出し等）

4　授業中その他、受講生への連絡や呼び出しには応じかねますので、予めご了承ください。また、授業中は、携帯電話の電源をお切りください。

（図書館の利用）

5　附属図書館は市民一般に開放しています。資料の貸出を希望される場合には、附属図書館のカウンターにて利用手続きを行ってください。

（福利厚生施設の利用）

6　受講生は、売店、食堂等の施設を利用することができます。

（損害賠償）

7　受講生が本学の施設、設備等を破損したときは、届け出てください。その損害を賠償していただくことがあります。

（保険制度）

8　授業内容により、一部保険加入が必須となる科目がありますのでご注意ください。加入手続きは、杉谷キャンパス受講生窓口で行ってください。

（通学方法）

9　キャンパスは駐車スペースが少ないので、公共交通機関等をご利用ください。なお、杉谷キャンパスの駐車場は有料となっております。

自家用車でのトラブルや事故が起きた場合、大学側では責任を負いかねますので、予めご了承ください

Ⅳ　そ　の　他

1　「オープン・クラス」に関する授業内容等については、下記においてもお問い合わせできます。

○医薬系学務課　学部教務チーム　　TEL 076-434-7131

2　授業科目の授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、予めご了承ください。授業開始前には、毎回各学部の掲示板をご覧ください。

3　受講に際しご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、講師への情報提供及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス授業科目一覧

○専門科目

学部等名：薬学部

番号	授業科目名	担当教員 氏　　名	授業曜日 ・時限	教　室	募集定員	難易度	試聴日	備　考
1	臨床倫理学	宮島　光志	金・2	401	若干名	C	6/5	7,300 円

※授業曜日・時限及び教室については、受講開始後でも変更することがありますので、あらかじめご了承願います。
　なお、諸連絡は、授業担当教員の指示及び掲示により行います。授業開始前には、毎回当該学部の掲示板をご覧ください。

令和２年　　月　　日

令和２年度前学期
富山大学オープン・クラス（公開授業）
受講希望調書

住　　所	〒		
フリガナ 氏　　名		性　別	男・女
電　　話 （携帯電話）			
年　　齢			
生涯学習メールマガジンの配信を希望される方は、e-mail アドレスをご記入ください。なお、既に登録済みの方はご記入いただく必要はありません。 e-mail　：			

（切り取り線）

富山大学オープン・クラス（公開授業）として、下記授業科目の受講を希望します。

記

学部名等		
授業科目	番　号 （　　）	
担当教員		
授業曜日・時限	曜日　　限	
授業でのパソコン使用	（該当する方に○を付けてください） 有　・　無 （有の場合） 端末室の授業　・　Moodle 使用	※科目一覧の備考欄に「パソコン使用」とある場合に、授業でパソコンを使用します。別途手続きが必要となります。

※　本調書は、１授業科目ごとに１枚とし、**３月２日（月）から３月 13 日（金）まで**に各キャンパス受講生窓口に提出してください。郵送、FAX、E メールも受け付けます。複数の授業科目の受講を希望される方は、本用紙を複写してご使用ください。なお、募集定員を超えた場合には、受講できない場合があります。

※　オープン・クラスの受講生には単位認定を行いませんので、予めご了承ください。

※　ご記入いただいた個人情報（お名前や連絡先等）は、今後の講座案内等の送付やアンケート調査、教員への情報提供及び県民カレッジの単位申請にのみ利用し、その他の目的では利用いたしません。

オープン・クラス受講生の方へ

携帯電話・パソコンで授業の掲示情報が確認できます。

授業の休講・補講の情報や緊急情報を、携帯電話やパソコンから確認することができます。

掲示情報（携帯・パソコン共通）のＵＲＬは、下記のとおりです。

http://syllabus.adm.u-toyama.ac.jp/keitai_info/

ＱＲコードに対応する携帯電話をお持ちの方は、
左のＱＲコードからアクセスできます。

＜留意事項＞

＊本サイトの情報はあくまでも補足的なものです。必ず、学内掲示板をご確認ください。なお、学内掲示板と掲載内容が異なる場合は、学内掲示板の内容が優先します。

＊掲示の内容は 10 分毎に最新の掲示情報に更新されます。

＊台風や地震などによる全学一斉の休講通知のような、速報性の高い情報は緊急情報から確認できます。

表紙作品

『CARLIE』(heart head)
カーリー

「経験したこと、見たもの、聞いたこと、
などからキャラクターを生み出しています。

また、大切な人や、周りの人たちと関わっていくうちに、
この人は宇宙から来た人かな? 魔物だろうか? とよく考えます。

それらを一つ、一つ、大切に絵の中に閉じ込めて行くと、
大きな一つの物語が出来上がりますね。
儚い人生の中に、物語は悠久です。」

中原ちひろ

1990　京都生まれ
2012　富山大学芸術文化学部 卒業
2014　富山大学芸術文化学研究科 修了
2015　"Chuan Cheng Art Center" 個展(台北)
　　"中原ちひろ" 画集出版
2016　京都文化博物館 "琳派400年記念新鋭選抜展"大賞
2019　Art Central 個展(香港)
　　中国美術学院にて個展(杭州) など

国立大学法人
富山大学
地域連携推進機構　生涯学習部門
〒930-8555　富山県富山市五福3190
Tel. 076-445-6956　Fax. 076-445-6033　E-mail : lifelong@u-toyama.ac.jp
URL: https://www.u-toyama.ac.jp

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。